発行日：令和５年２月１０日

練馬清掃工場だより第４３号

こんにちは 練馬清掃工場です

23 Clean Authority of TOKYO

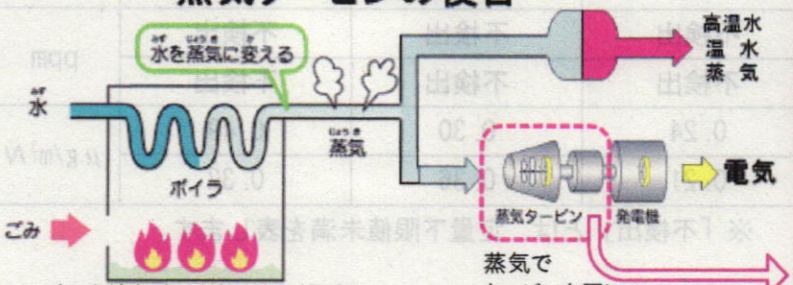
発行：東京二十三区清掃一部事務組合　練馬清掃工場
〒177-0032　東京都練馬区谷原六丁目 10 番 11 号
TEL：03-3995-5311㈹　　FAX：03-3995-5317
東京二十三区清掃一部事務組合ホームページ
https://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp/

ISO 14001 JACO EC 21J0009　JAB MS CM021

工場のオーバーホールを実施しました

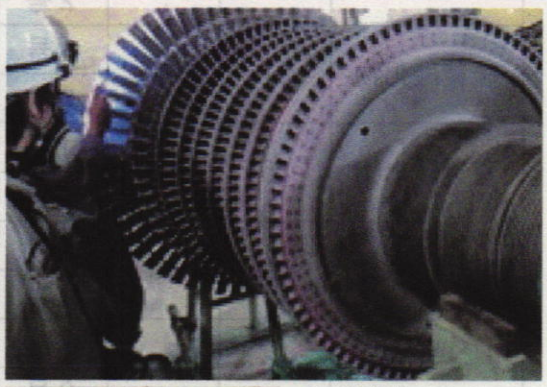
令和４年９月 30 日から 12 月２日までの間、焼却炉を止めて機器の整備や修理を行うオーバーホールを実施しました。今回は４年ごとに整備することが決められている発電用の蒸気タービンについて、分解整備を行いました。普段、目にすることができない蒸気タービンの内部で高速回転にさらされるフィン（羽根）の様子をご紹介します。

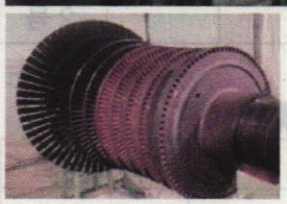
蒸気タービンの役目



ごみを焼却するときに出る排ガスは800℃以上の高温です。その排ガスの通り道に水管を巡らし廃熱を利用して高温の蒸気を作ります。

蒸気でタービンを回して発電をしています。





⇧ 整備後。きれいになった“羽根”

⇦ 整備前。錆が目立っています。

練馬区の３Ｒ推進月間まつりに清掃一組が参加しました

11 月 13 日（日）に開催された「関町リサイクルセンター３Ｒ推進月間まつり」に清掃一組も参加し、環境講演会と工作コーナーの出展をしました。講演会は 40 名ほどの参加者があり、清掃工場の紹介やごみ処理の仕組み、世界のごみ問題について分かりやすく解説しました。

二つの芯をテープでつなげるよ。

工作コーナー「空気鉄砲」をつくろう！

子どもたちが「空気鉄砲」作りにチャレンジ！

材料はゴム風船と清掃工場で不要になったレシート芯を活用します。

参加方法は時間を決めた予約制とし、約 60 組の親子や子どもたちが工作を楽しみました。

可愛いシールを貼って出来上がり。
片側のゴム風船を引っ張って「ポン！」

回覧										

第３５回運営協議会を開催しました

令和４年11月９日（水）に開催した運営協議会では、工場の操業状況や環境調査結果について報告しました。排ガス調査結果とダイオキシン類調査結果は、以下のとおりです。いずれも基準値を下回っていました。

⇧運営協議会の様子

排ガス調査結果

項目	基準値		炉	調査年月日			単位
	法律	協定書	1号	令和４年４月２日	令和４年６月23日	令和４年８月２日	
			2号	令和４年５月20日	令和４年６月13日	令和４年８月３日	
ばいじん	0.04	0.01	1号	不検出	不検出	不検出	g/m³N
			2号	不検出	不検出	不検出	
硫黄酸化物	91	10	1号	不検出	不検出	不検出	ppm
			2号	不検出	不検出	不検出	
窒素酸化物	85	50	1号	35	34	31	ppm
			2号	29	34	29	
塩化水素	430	10	1号	不検出	不検出	不検出	ppm
			2号	不検出	不検出	不検出	
水銀	50	—	1号	0.24	0.30	0.49	μg/m³N
			2号	0.21	0.36	0.32	

※「不検出」とは、定量下限値未満を表します。

ダイオキシン類調査結果

項目		基準値	調査値	調査年月日	単位
排ガス	1号炉	0.1	0.000000074	令和４年４月２日	ng-TEQ/m³N
			0.00000010	令和４年８月２日	
	2号炉		0.000000051	令和４年５月20日	
			0.00000012	令和４年６月13日	
			0.000000051	令和４年８月３日	

“危険”を知り、体験する研修

清掃工場では回転する機械に物が巻き込まれる危険が潜んでいます。清掃一組の清掃技術訓練センターが作成した体験型の訓練装置等を活用し、全職員が“巻き込まれ事故防止”の研修を行いました。事故の怖さを事前に知ることで、改めて事故防止の意識を高めることができました。　（写真は、作業用手袋が旋盤に巻き込まれる体験）

練馬清掃工場に関するご意見・ご質問・ご要望などお寄せください。

練馬清掃工場　管理係　電話 03-3995-5311(代)　FAX 03-3995-5317

「区民の声」についてのご案内

東京二十三区清掃一部事務組合ホームページ　https://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp/

※トップページの右下にあります。

印刷物登録
令和４年度第109号